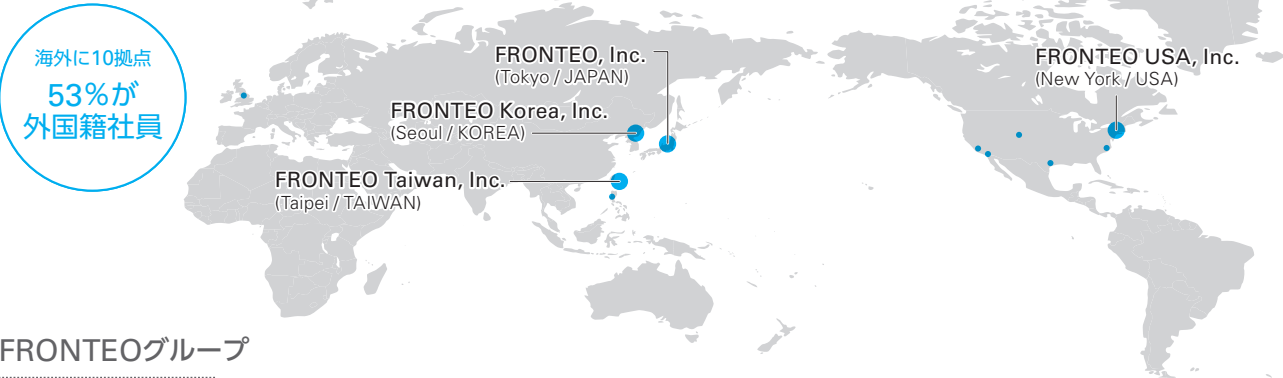




FRONTEOグループ

株式会社FRONTEO	
FRONTEO USA, Inc.	ディスカバリ支援事業
FRONTEO Korea, Inc.	ディスカバリ支援事業
FRONTEO Taiwan, Inc.	ディスカバリ支援事業
株式会社FRONTEOヘルスケア	医療データ解析システム開発・診断支援・ヘルスケア業務支援・製薬業界支援
P. C. F. FRONTEO株式会社	クレジットカードの不正調査事業

会社情報

商号	株式会社FRONTEO (FRONTEO, Inc.)
証券コード	2158
設立	2003年8月
資本金	2,559,206千円
本社所在地	東京都港区港南二丁目12番23号
従業員数	387人

役員

代表取締役社長	守 本 正 宏
取締役副社長	池 上 成 朝
取締役	武 田 秀 樹
取締役	上 杉 知 弘
取締役*1	舟 橋 信
取締役*1	桐 澤 寛 興
常勤監査役*2	須 藤 邦 博
監査役*2	安 本 隆 晴
監査役*2	大 久 保 圭

*1社外取締役 *2社外監査役

ホームページのご案内

当社グループでは、ホームページにて即時情報開示に努めております。株主の皆さまからのご意見・ご質問もお受けしておりますのでメール等にてお気軽にお寄せください。
「FRONTEO通信」に関するご意見もお待ちしております。



FRONTEO 検索

<http://www.fronteo.com>



FRONTEO

FRONTEO通信

2019年3月期 事業報告
2018年4月1日～2019年3月31日

特 集

自然言語×AI領域のフロントランナーであるFRONTEO
リーガルテックAI事業／AIソリューション事業の事業環境と今後の展開

トップメッセージ

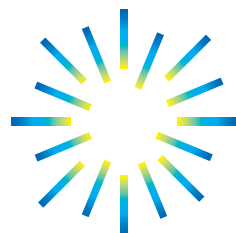
業績ハイライト・来期業績見通し

ニュースフラッシュ

パートナー企業様の声

FRONTEOラウンジ





FRONTEO

FRONTEOの理念

Bright Value

私たちにとってのBright Value

記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さない

AIを駆使し、記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さないための最適なソリューションを提供することにより、社会の様々な場面で、必要かつ適切な情報に出会えるフェアな世界を実現します。

7年を超えるAIの活用

事業領域 ▶ 収益基盤であるリーガルテックAI事業とAIソリューション事業を展開

訴訟支援と不正調査を通して発展させたデータ解析技術を駆使し、人工知能KIBIT（キビット）を開発。人間の判断を汎用的にサポートすべく、KIBITを活用して2014年よりAIソリューション事業の展開を開始しています。

2003年（創業時）より

リーガルテックAI事業

- ディスカバリ（証拠開示）
- フォレンジック（不正調査）



国際訴訟証拠発見／不正調査の実績

計 **9,150** 件以上

2012年より

Kibi+

人工知能 KIBIT（キビット）

2012年3月より、
リーガルテックAI事業に
おいて自社開発の
人工知能を活用開始

2014年より

AIソリューション事業

- ビジネスインテリジェンス分野
- ヘルスケア分野



導入企業数 **176** 社

2014年4月より、
AI搭載の
メール監査システムを
提供開始

2018年より

concept Encoder

人工知能 Concept Encoder
（コンセプトエンコーダー）

2018年5月より、
ヘルスケア・インダストリー
向けAIエンジンの
本格提供を開始

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは創業以来「大量の記録に埋もれてしまった重要情報をいち早く探し出す」という領域に挑みつづけ、「KIBIT（キビット）」と「Concept Encoder（コンセプトエンコーダー）」という2つのAI（人工知能）を自社開発し、市場ニーズを捉えたソリューションの提供と技術開発に邁進しております。

わが国のAI市場は、“効果検証”から“社会実装”へとステージを進め、人手不足問題が深刻化するなか、AIを活用した生産性向上や労働の自動化は、経済発展と社会課題解決の両方を目指すものとしてその広がり日は日々加速しています。

当社グループは、他社に先駆けてAIをお客様の業務プロセスへ実装してきたフロントランナーとして、研究や実験ではなく現場で使っていただくことにこだわり続けてまいりました。2019年3月期は、その成果として国内AI言語解析市場で3年連続シェアNo.1を獲得したほか、世界最大規模のリーガルテクノロジーイベントである「リーガルテック・ニューヨーク」で当社のAI製品が技術コンペのファイナリストにノミネートされるなど、当社の技術力および課題解決力の両面で評価を獲得し、大きな手応えを感じております。

一方、業績につきましては2019年3月期に掲げた見通しに届かず、大きな課題を残す結果となりました。2020年3月期は、マーケティングや営業手法を再考し、全社一丸となり「売る力」を強化いたします。

当社グループは、今後も「記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さない」という理念実現に向けて挑戦を続けてまいります。株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社FRONTEO 代表取締役社長

特集 自然言語×AI領域のフロントランナーであるFRONTEO

FRONTEOのAIエンジンが、国際訴訟支援、不正調査、製造、金融、小売、医療 分野など様々な分野で実装されています。

Legaltech New York 2019の技術コンペティション

FRONTEOがファイナリスト（上位7社）に選出

今年で開催36回を迎える世界最大規模のリーガルテクノロジーイベント「Legaltech New York」の技術コンペティションで、当社がファイナリストに選出されました。

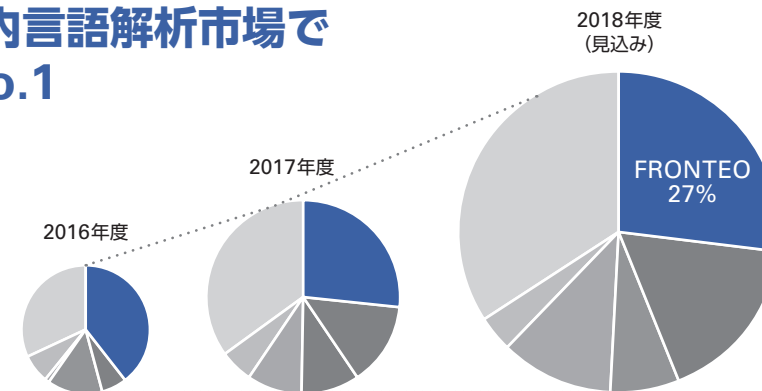


ITR Market View : AI市場2018

FRONTEOが国内言語解析市場で3年連続シェアNo.1

「KIBITシリーズ」が3年連続でベンダー別売上シェアNo.1と公表されました。

言語解析市場：
ベンダー別売上金額シェア



出典：ITR [ITR Market View : AI市場2018]

ソリューションの源となる FRONTEOのAIエンジン

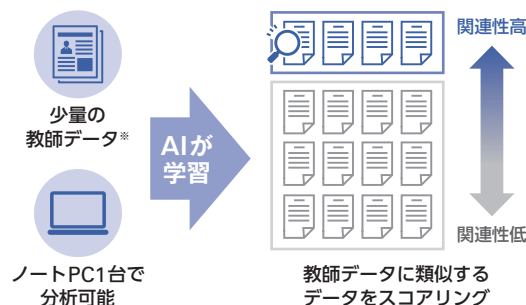
FRONTEO独自の人工知能 KIBIT

Kibi+

KIBI(機微) + BIT(ビット)
人間の微妙な心の動き 情報量の最小単位

学習・評価を担うFRONTEO独自の技術Landscapingとデータ分析の現場を通じて、集積・体系化された行動情報科学を組みあわせ、人に代わって判断や情報の選び方を再現します。

自然言語に特化（テキストデータ）



※教師データ：人工知能に与えられる例題と答えのデータ

2018年
5月

当社グループ2つ目の人工知能エンジン
ヘルスケア専用に開発

concept Encoder

Concept Encoderは、貴重な情報源である電子カルテ等のテキストデータと数値データの共解析が可能であり、ヘルスケア領域の多様なニーズに対応できます。



ヘルスケアセクターの多様なニーズに対応

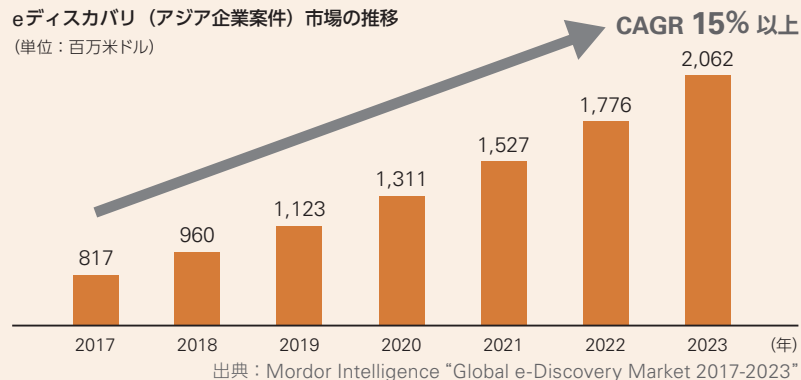
がん患者数 約101万人	入院患者数 約132万人	指定難病患者数 約94万人
精神疾患 患者数 約188万人	医薬品製造販売 企業社数 305社	認知症患者数 約462万人
医薬品関係 企業社数 318社	要介護／要支援 認定者数 約620万人	慢性疼痛 保有者数 約2,000万人

当社調べ

特集 リーガルテックAI事業 事業環境と今後の展開

eディスカバリ市場は今後も急速な拡大が続く見込み

eディスカバリ（アジア企業案件）市場の推移
(単位：百万米ドル)



米国の民事訴訟で必要とされる証拠開示制度における電子証拠開示（eディスカバリ）。IoTの進化により企業が生成するデータ量は飛躍的に増加していることに加え、不正に対する認知度、コンプライアンス意識高揚により、対象となる案件数も大きく増加しています。

当社は、アジアにおけるディスカバリ支援企業のパイオニアとして、AIエンジンを強みに、この追い風を捉え事業を拡大していきます。

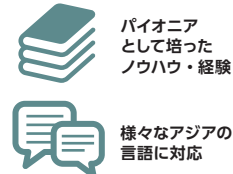
リーガルテックAI事業

グローバルに事業を展開しているアジア企業が訴訟に巻き込まれた際の、eディスカバリを支援しています。

特にレビュー工程においては、AIを活用したソリューションを提供しています。

*企業における主な訴訟：「知財訴訟」「PL訴訟」「カルテル調査」など

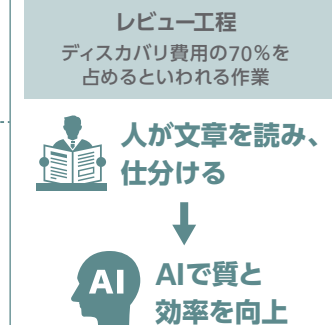
<ディスカバリの流れ>



×



×



AIでeディスカバリサービスを変革するFRONTEO



eディスカバリ市場の拡大

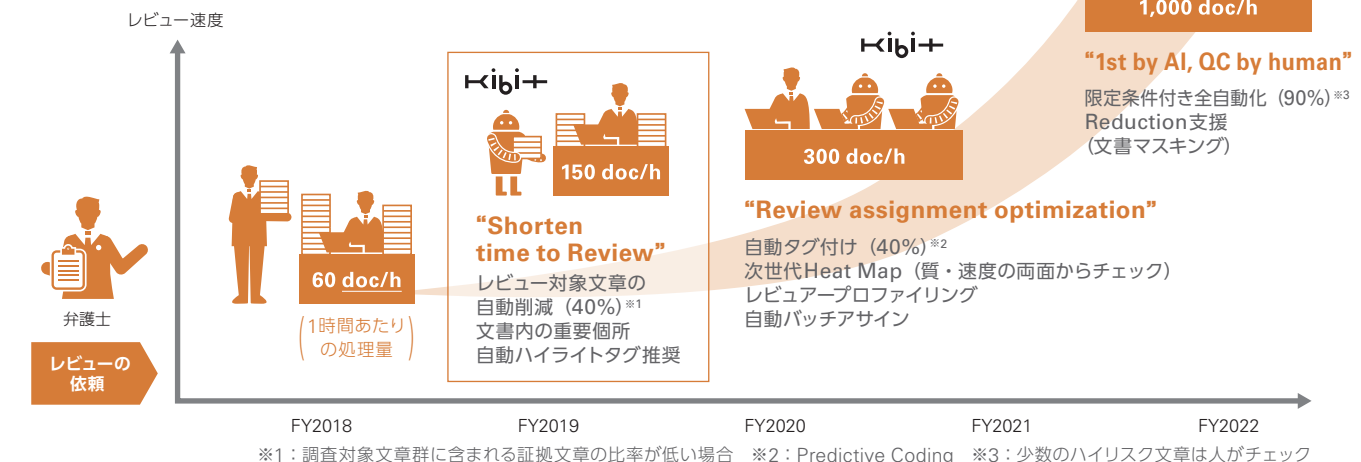
- 高採算な大型案件の獲得競争が熾烈に
- 人件費のかかる低採算な案件は下請けやオフショアに流れ、レビュー品質が低下する懸念
- 新規参入業者の出現

当社の戦略

FRONTEOは、eディスカバリの作業工程の全自動化を最終目標に掲げ、研究開発を進めます。

AIによる文書レビューの自動化を進め、将来的にレビューはすべてAIが行い、人間はレビュー結果に基づいた訴訟戦略の立案やコミュニケーションに専念できる世界を実現します。

eディスカバリ市場の拡大を捉え、業界のテーマである「コスト」と「品質」という課題に対しAIエンジンを強みに、全自動化を目指します



特集 AIソリューション事業 事業環境と今後の展開

既存分野の **深耕** と 新規分野の **開拓** でさらなる **成長** へ

当社が独自に開発したAI技術を生かし、2014年からスタートしたAIソリューション。
金融機関向け、業務効率化支援、特許分野など、
既存分野ではAIの活用が本格化の段階に入っています。
また、今後は様々な分野でのAIの活用が見込まれています。

FRONTEOのAIエンジン

Kibi+ concept Encoder

金融

交渉記録から金融商品販売時の各種法令の遵守や適合性の原則に沿った説明の実施有無等をチェック



コンプライアンス

営業日報や顧客との対話などの分析を通じ、コンプライアンス違反の危険性を事前に察知



AIの活用が本格化し
市場拡大が見込まれる
既存分野

AIの活用、
本格化が見込まれる
新規分野

農業

日誌の解析により、適切な収穫
時や収量減少のリスクを検知



流通

宅配日報を解析することで
不在可能性日時を提示



小売

SNSの投稿や購買履歴から
潜在的欲求を検知



ヘルスケア (医療・介護)

ビッグデータ解析により、
高度かつ良質な医療診断を
サポート。また、現場の人
材不足解消にも貢献



教育

より模範解答に近い解答の
適切な採点や先生が気づき
にくい生徒の兆候を検知



業務効率化

経営判断に影響する国内外の
ニュース記事の選定支援



特許

先行技術や技術動向調査等に
関する調査・分析業務を支援



業績ハイライト・来期業績見通し

2019年3月期業績

リーガルテックAI事業にて見込んでいた大型案件のロストや受託時期の後ろ倒しにより当初計画未達。
AIソリューション事業は前期比1.56倍の増収となり、事業規模が拡大。

リーガルテックAI事業においては、採算性を重視した大型案件の受注に向けてグローバルな営業に取り組みましたが、当初計画に到達することができませんでした。一方、AIソリューション事業においては、AI投資機運の高まりを追い風にKIBIT製品の導入社数を前期比2.2倍と積み上げ、初の通期営業黒字となりました。この結果、会社全体業績は、売上高112.6億円、営業利益2.4億円、経常利益2.0億円、親会社株主に帰属する当期純利益0.5億円となりました。

2020年3月期業績見通し

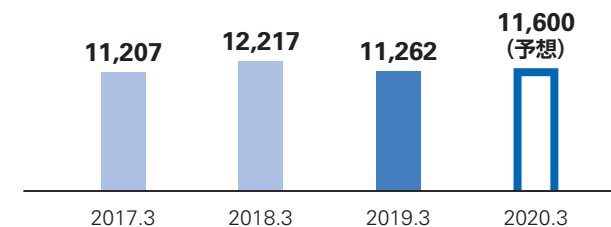
リーガルテックAI事業では、大型案件獲得に向けた基盤強化の期間と位置付け、シニアマネジメント層の強化や技術営業の促進による営業組織の強化、AIレビュー事例の蓄積に注力。
AIソリューション事業では、積極的な市場開拓を推し進め、業界のデファクトとしての地位獲得に向け、コンサルティング力の強化や受託開発などで培ったベストプラクティスのパートナー企業との共有・補完を実行。

リーガルテックAI事業における米国顧客法人へのアプローチを強化し、同時にシニアマネジメント層の強化などにより決定力を高めていくことで、受注確度の向上と売上高の増加につなげてまいります。また、AIソリューション事業については、さらなる積極的事業展開に向けた要員増強といった投資を行いながらも、営業利益幅の拡大を目論みます。全体の業績としては、売上高116億円、営業利益2億円、経常利益1.1億円、親会社株主に帰属する当期純利益0.1億円を計画しています。

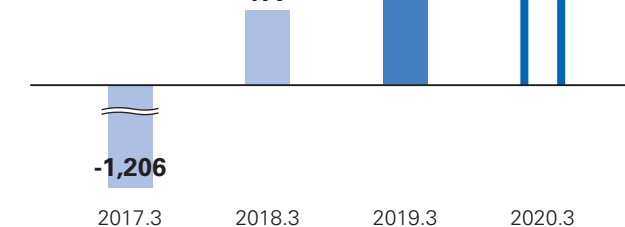
連結業績ハイライト

(単位：百万円)

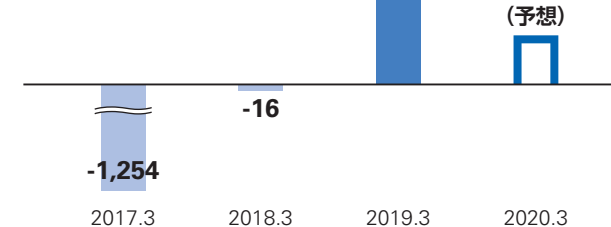
■ 売上高



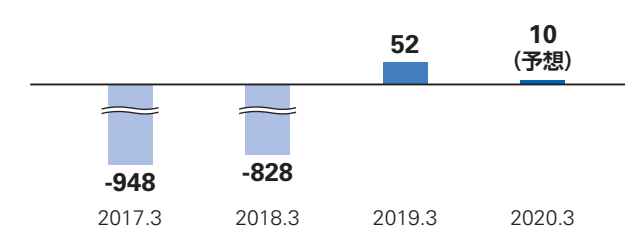
■ 営業利益 (損失)



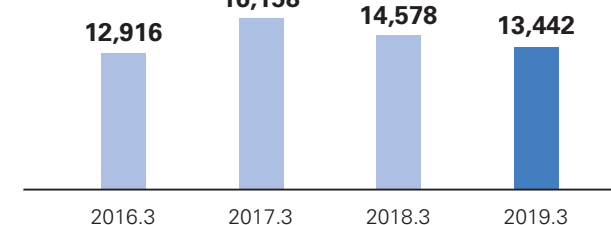
■ 経常利益 (損失)



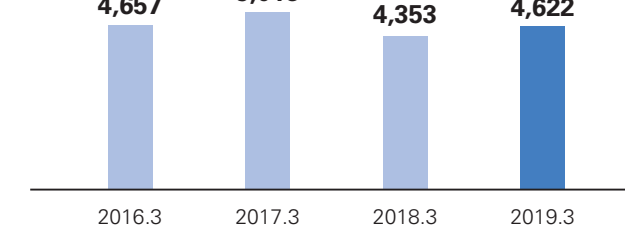
■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (損失)



■ 総資産



■ 純資産

IRサイトで
さらに詳しく

IRサイトでは、決算短信、決算説明資料などさらに詳しい決算情報をご覧になれます
<http://www.fronteo.com/ir/>

フロンテオ IR 検索



ニュースフラッシュ

1年間の事業活動トピックスをご紹介します

2019.03 リーガルテックAI

文書レビューの効率を向上させるAIレビューツール「KIBIT Automator」を発表

2月

3月

2019.02 ビジネスインテリジェンス分野

情報公開作業の効率化、省力化をAIで実現する行政機関・自治体向け「情報開示対応システム」を開発

1月

12月

2018.12 ビジネスインテリジェンス分野

FRONTEOの特許調査・分析システム「Patent Explorer」の導入社数が50社を突破

11月

2018.11 ヘルスケア分野

FRONTEOヘルスケア、人工知能「Concept Encoder」を活用した新規医薬品候補探索技術を開発

10月

2018.09 ビジネスインテリジェンス分野

昨年度に続き、平成30年度の特許庁公募事業において人工知能を活用した実証的研究事業を受託

9月

8月

2018.08 AIソリューション

AI（人工知能）ソリューション領域での製品導入社数が100社を突破

7月

2018.05 ヘルスケア分野

FRONTEOヘルスケア、人工知能「Concept Encoder」のコア技術について、日本で特許査定を取得。「Concept Encoder」の提供を本格化

concept Encoder

6月

5月

2018.05 ビジネスインテリジェンス分野

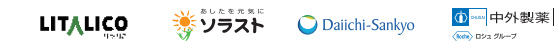
FRONTEOの人工知能KIBITを用いたチェック業務が金融庁の「FinTech実証実験ハブ」支援案件に決定

人工知能「KIBIT」のユーザー企業

■ 金融機関向けソリューション



■ ヘルスケアでの活用



■ コンプライアンス



■ 知財調査



パートナー企業様の声

SCSK株式会社

SCSK株式会社 ITエンジニアリング事業本部
エンタープライズ第三部 KIBIT担当

副部長 原島 敦 様 西廣 恭太 様

Q KIBITを選んだ理由を教えてください

A 圧倒的な導入のしやすさ

技術的な観点では、導入のしやすさがKIBITと他製品との大きな違いだと思います。他の自然言語処理のAIは、導入にかなり手間がかかります。一例を挙げると、解析に必要なキーワードやお客様の社内用語・固有名称などを一つ一つ辞書登録するなど、自然言語の解析にかかる前段階で膨大な事前作業が発生します。運用負荷も重く、導入コストも大きくなりがちです。

KIBITの特徴は、一連の仕組みがパッケージ化されていて、事前準備の手間が非常に少ないことや、インターフェースがわかりやすいため、AIの専門家でなくても簡単に利用できます。少ない教師データでも始められるので、ここまで簡単に導入できる製品はなかなかありません。

KIBITであれば、監査部、営業部などの現場で業務を行っている人でも、AIを業務に活用できるのです。SCSKはさまざまなAIの取り組みを行っていますが、KIBITは、統計やデータ解析に詳しくない方も使えるAIとして最適な製品です。

(<https://www.scsk.jp/sp/itpnavi/article/2018/11/ai-kibit1.html>より一部引用)

TIS株式会社

TIS株式会社 AI&ロボティクスビジネスユニット
AI&ロボティクスサービス部

副部長 織田村 明雄 様 福島 歩 様

Q KIBITを選んだ理由を教えてください

A お客様のご要望に 短期間で応えられる解析力

弊社は、2017年にAIサービス事業部を立ち上げ、自然言語の分野においては意図推定や対話などの独自技術を活用したサービスの開発を進めてまいりました。そうした中で、KIBITテキスト解析力を高く評価し、パートナー契約の締結に至りました。

弊社は、様々な業種・業態のお客様からお引き合いを数多く頂戴していますが、短期間でお客様の求めるレベルでのアウトプットができるAIソリューションの提供が求められます。通常のAIプロジェクトでは、教師データの不足等の要因から時間がかかった割にはお客様が抽出したいデータがあまりとれなかったりと、お客様が求めるレベルでのソリューションを提供することができないことがあります。

その点、KIBITはデータ分析の現場を通して集積・体系化されたノウハウが実装されており、わずかな教師データからそれを選んだ人間の機微や経験、判断に基づく暗黙知を学習することが可能です。KIBITを活用することで、様々なお客様の課題を解決することができるのです。

FRONTEOラウンジ

最新TOPICSや株主・投資家の皆さまからのご質問への回答、注力している取り組みなどをご紹介します。

FRONTEOは、学生やお子さんを対象に、人工知能やロボットを体験してもらう機会を積極的に提供しています！

中学生による会社訪問

日常生活の様々なシーンに浸透し始めたことにより、AI（人工知能）に対する社会の認知度は近年高まってきています。そのようななか、中学生がAIに対して興味を持ち、社会勉強としてFRONTEOを訪問してくれました！

欲しい記事が本当に上位に来てる！



社員の説明を聞きながら社内見学する様子



実際に「KIBIT Knowledge Probe」を体験する生徒たち

AIにそれぞれ個性は出るの？

AIは将来どんな仕事に使われるの？



AIに関する見聞を広げることができた！

AIやロボットに関し ディスカッション



AIと人間が協働する時代が楽しみのになった！

人間のためにAIを役立てようとする研究者さんの話が聞けて良い経験になった！

平成30年度 経済産業省こどもデー

「経済産業省こどもデー」は、霞が関の府省庁が連携して、施策に対する理解を深めてもらうことを目的とした「こども霞が関見学デー」の一環として行われています。毎年多くの未就学児や、小中学生が訪れ、実際に見たり、触ったり、作ったりしながら、楽しく学ぶことができる体験型イベントとなっています。FRONTEOの出展は今年で4回目となります。



FRONTEOは4年連続で出展中

かわいい！

おもしろーい！



Kibiroの大きな看板に誘われて集まる子どもたち

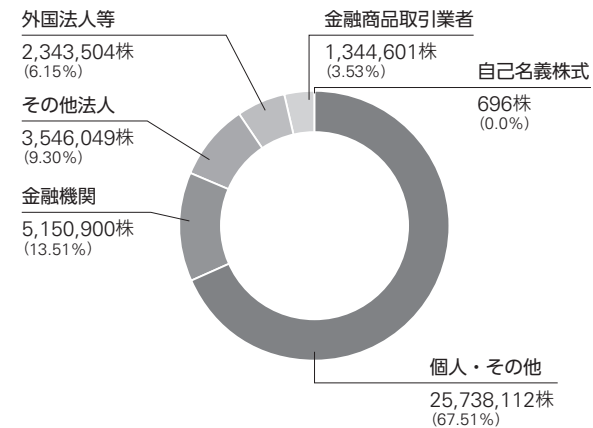
株式の情報

(2019年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	38,123,862株
株主数	17,848名

所有者別株式分布状況



株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ（2007年6月27日上場） 米国ナスダック（2013年5月16日上場）
銘柄、証券コード	株式会社FRONTEO、2158
株式の売買単位	100株
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 そのほか必要がある場合は、あらかじめ公示いたします。
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL：http://www.fronteo.com/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
守本 正宏	6,920,400	18.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 取締役社長 田中 嘉一	3,019,800	7.92
株式会社フォーカスシステムズ 代表取締役社長 森 啓一	2,984,720	7.82
池上 成朝	2,712,800	7.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9） 取締役社長 田中 嘉一	1,251,500	3.28
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	846,200	2.21
第一生命保険株式会社 代表取締役社長 稲垣 精二	545,900	1.43
神林 忠弘	436,200	1.14
林 純一	383,000	1.00
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	292,400	0.76

小数点以下第3位切り捨て

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711（フリーダイヤル） 郵送先 〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページからご確認ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/